

# 役所さんちの家計簿

## 【想定している役所さんちの家族構成】

◆宇土市在住の役所さんちは4人家族です。  
お父さん・・・地元企業のサラリーマン  
お母さん・・・近所のスーパーでパート  
長男・・・県外大学生  
長女・・・保育園児



## ～宇土市を一般家庭に例えたら～

市の決算をより身近に感じていただけるように、平成22年度の市の決算状況を「役所さんちの家計簿」に例えてお知らせします。お父さんの給与を民間企業の平均給与の額と仮定し、市の財政を一般家庭の家計に置き換えて仮定の家計簿を作成しました。市の財政と一般家庭の家計では内容が違うので単純に比較はできませんが、難しそうと思わずにご覧ください。

## 役所さんちの家計簿

(※カッコ内は、市の会計での項目)

役所さんちの収入			役所さんちの支出		
項目	22年度	前年度比	項目	22年度	前年度比
お父さんの給与	507万4千円	▲8万8千円	食費(人件費)	96万4千円	+2万2千円
基本給(地方税)	148万1千円	▲4万7千円	医療費や長女の養育費(扶助費)	133万6千円	+21万2千円
諸手当(地方交付税、各種交付金、国県支出金)	359万3千円	▲4万1千円	ローンの返済(公債費)	80万2千円	▲5万6千円
お母さんのパート収入(使用料・手数料、分担金・負担金、諸収入)	44万9千円	+7千円	生活雑費(物件費)	43万円	+4千円
その他臨時収入(寄附金、財産収入など)	9千円	▲9千円	家や庭の手入れ・修繕など(維持補修費)	4万3千円	▲1千円
ローンの借入(地方債)	58万1千円	▲9万3千円	家の増改築や家財道具購入(普通建設事業費)	95万円	▲24万5千円
前年の残金(繰越金)	24万7千円	▲14万1千円	地震・台風災害の応急処置(災害復旧費)	8千円	+6千円
貯金の取り崩し(繰入金)	4千円	+4千円	長男への仕送り(繰出金)	61万5千円	+1万4千円
合計	636万4千円	▲32万円	区費やサークル・会合への会費など(補助費等)	55万4千円	▲25万1千円
			貯金(積立金)	4万5千円	+3万7千円
			株式投資(投資及び出資金)	0千円	0千円
			友人への貸付(貸付金)	8万2千円	▲20万5千円
			合計	582万9千円	▲46万3千円

## 宇土市の収支

市の歳入(一般会計)			市の歳出(一般会計)		
項目	22年度	前年度比	項目	22年度	前年度比
地方税	36億863万4千円	▲1億1,564万7千円	人件費	23億4,880万9千円	+5,379万円
地方交付税、各種交付金	48億9,800万1千円	+1億567万6千円	扶助費	32億5,643万6千円	+5億1,858万9千円
国県支出金	38億5,765万円	▲2億412万9千円	公債費	19億5,535万6千円	▲1億3,603万8千円
使用料・手数料、分担金・負担金、諸収入	10億9,404万6千円	+1,793万2千円	物件費	10億4,792万2千円	+933万円
寄附金、財産収入	2,231万8千円	▲2,203万9千円	維持補修費	1億488万9千円	▲206万8千円
地方債	14億1,558万9千円	▲2億2,606万6千円	普通建設事業費	23億1,397万4千円	▲5億9,771万8千円
繰越金	6億275万円	▲3億4,252万2千円	災害復旧費	2,022万8千円	+1,454万6千円
繰入金	972万2千円	+956万7千円	繰出金	14億9,789万8千円	+3,378万7千円
合計	155億871万円	▲7億7,722万8千円	補助費等	13億4,978万円	▲6億1,216万2千円
			積立金	1億857万2千円	+8,862万円
			投資及び出資金	0千円	0円
			貸付金	2億円	▲5億円
			合計	142億386万4千円	▲11億2,932万4千円

※平成23年度へ繰り越すべき財源4億6,245万4千円を除く実質的な収支は、8億4,239万2千円となります。

※市の歳入歳出は、端数処理のため計が一致しない場合があります。

## 収入の状況は 役所さんち全体で32万円減少しました。

### ◆お父さんの給与が8万8千円減少しました。

市の歳入項目…地方税・地方交付金および各種交付金・国県支出金  
地方税収入が3.1%減収したことや、定額給付金に係る国の交付金が約5億9,000万円減少したことなどが影響しています。

### ◆ローンの借入は9万3千円減少しました。

市の歳入項目…地方債(お金の借り入れ)  
地方債借入額は、約2億2,600万円減少しました。宇土駅周辺地区整備事業債2億7千万円の減少などが主な要因です。市では、毎年度の起債の借入額を償還額以下に抑え、将来の負担を軽減するよう取り組んでいます。

## 支出の状況は 支出は役所さんち全体で46万3千円減少しました。

### ◆食費は2万2千円増加しました。

市の歳出項目…人件費(市議会議員や職員の給与・退職金など)  
職員給与や退職金はほぼ横ばいの状態ですが、経済対策の緊急雇用対策事業などの関係で、人件費全体で5,379万円増加しました。職員数削減は今後も継続的に取り組んでいきます。

### ◆医療費や長女の養育費が21万2千円増加しました。

市の歳出項目…扶助費(社会福祉充実のための費用)  
扶助費は、5億1,859万円増加しました。主な要因は、子ども手当の増加などです。扶助費は毎年増加傾向にあり、この伸びは今後も継続するものと予測しています。

### ◆家の増改築や家財道具の購入費用が24万5千円減少しました。

市の歳出項目…普通建設事業費(道路など公共施設などの整備に要する費用)  
国の補助を受けて行う事業(宇土小、網津小耐震改築事業など)は、2億6,931万円減少しました。市単独で行う事業(宇土駅周辺整備事業など)は、3億6,685万円減少しました。

### ◆区費やサークル・会合への会費などが25万1千円減少しました。

市の歳出項目…補助費など(各種団体への補助金や個人への補助交付金、負担金など)  
定額給付金交付金5億9,121万円が減少したことなどが主な要因です。

## 家計の収支は 平成22年度の役所さんちの家計は、53万5千円の黒字でした。

### ◆収入は、平成21年度と比べて32万円減少しました。

### ◆支出は、平成21年度と比べて46万3千円減少しました。

## 特別会計の決算状況 一般の歳入歳出とは別に経理している特別会計の決算状況です。

会計区分		22年度決算	対前年度伸率	会計区分		22年度決算	対前年度伸率
国民健康保険 特別会計	歳入	45億7,873万6千円	+1.2%	老人保健医療 特別会計	歳入	109万9千円	▲93.1%
	歳出	45億7,873万6千円	+1.2%		歳出	109万9千円	▲92.9%
簡易水道事業 特別会計	歳入	8,857万3千円	▲7.9%	介護保険 特別会計	歳入	26億6,597万円	+0.3%
	歳出	8,376万9千円	▲7.8%		歳出	26億3,646万3千円	+0.1%
奨学基金 特別会計	歳入	136万7千円	▲14.2%	漁業集落排水施設 整備事業特別会計	歳入	5,338万3千円	▲26%
	歳出	136万7千円	▲14.2%		歳出	4,880万8千円	▲32.2%
公共下水道事業 特別会計	歳入	10億6,490万6千円	▲9.0%	後期高齢者医療 特別会計	歳入	3億3,885万2千円	+2.1%
	歳出	10億943万4千円	▲11.8%		歳出	3億3,360万5千円	+2.0%

大きな増減(前年度比10%以上)があった特別会計の決算概要は、次のとおりです。

- ◆奨学基金…対象人数が減ったことなどにより、歳入・歳出ともに減少しました。
- ◆公共下水道事業…下水処理施設の大規模な改修が終了したことにより、委託料が減少しました。
- ◆老人保健医療…後期高齢者医療制度へ移行したことにより、歳入・歳出ともに減少しました。
- ◆漁業集落排水施設整備事業…主要な下水道管の整備がほぼ終了したことにより、工事費が減少しました。

# よくある質問 皆さんからよくお尋ねがあることについて、お答えします。



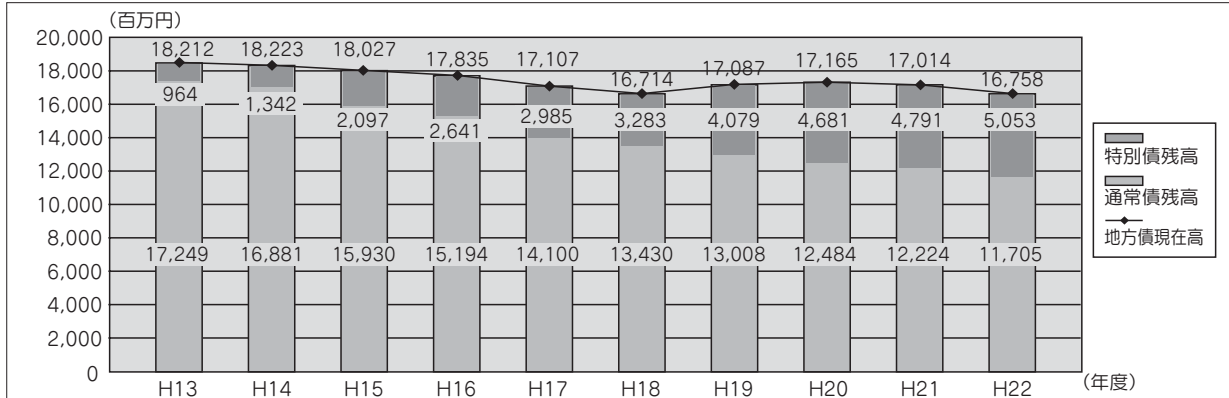
Q 宇土市の借金はどれくらいあるの？

A 地方公共団体の「借金」ともいえる地方債の現在高は、平成22年度末で167億5,798万円となりました。下の表が示すように、地方債現在高は、新規発行の抑制や繰上償還などにより徐々に減少しています。

なお、この地方債残高のうち、後年度に借入元利金のほとんどが国や企業から返還される特別の地方債を除いた通常の地方債残高は、平成22年度末で117億531万円となり、確実に減少しています。

また、地方債現在高を市民1人当たりで換算すると約44万円の負担となります。(対平成22年国勢調査人口37,727人)

## ■地方債現在高の推移



※特別債とは、臨時財政対策債等の特別な政策目的で発行する市債で、その元利償還金が地方交付税で措置される市債および元金全額が法人から償還される地域総合整備資金貸付債です。



Q 扶助費や補助費ってどういうもの？

A 市の歳出項目を性質別にみると、下の表のような分類になります。

歳出項目 (性質別)	内 容
じんけんひ 人件費	職員給与や議員・非常勤職員報酬など
ふじょひ 扶助費	生活保護費や子ども手当、保育所運営費など法令に基づくものや市が単独で行う子ども医療費助成など
こうさいひ 公債費	市の借金である市債の元金と利子の支払い
ぶっけんひ 物件費	賃金、旅費、需用費、委託料、備品購入費などの消費的性質をもつ経費
いじほしゅうひ 維持補修費	道路や公共施設などの維持管理のための経費
ふつうけんせつじぎょうひ 普通建設事業費	道路、橋、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
さいがいふっきゅうひ 災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費
くりだしきん 繰出金	一般会計、特別会計の間で、相互に資金運用をする場合の支出
ほじょひとう 補助費等	市から一部事務組合や民間に対して交付されるもので、謝礼、保険料、負担金、補助金など
つみたてきん 積立金	基金(貯金)の積み立てに要する経費
とうし 投資および出資金	株式の取得や財団法人設立の際の出捐金、開発公社等への出資金など
かしたつげきん 貸付金	地域住民の福祉増進や地域振興を図るため、市が直接あるいは間接的に現金の貸付を行うための経費

問合せ先 財政課財政係 ☎1111 (内線2231)